

1. これは旧約聖書のお話しです。100歳のアブラハムさん、そして90歳のサラさんに、かわいいかわいいイサクという子供が与えられました。
2. 赤ちゃんだったイサクさんは、両親の愛をいっぱいを受けて、すくすくと育ち、大人になりました。そして神様は、イサクさんのことを祝福されました。たくさんの野菜や果物、そしてしもべや家畜も与えてくださいました。イサクさんは、誰の目から見ても、神様の祝福に満たされた人だったんですね。
3. ところが、それをねたんだ人たちもいました。そして、意地悪をするようになりました。ある時この人たちは、大事な大事な井戸に土を放り込んでうめってしまったんです。井戸ってというのは、水をくむ場所だね。今のように水道なんてないから、井戸でみんな水をくんでいたんです。だから井戸ってというのは、一番大切な場所だったんだね。その井戸をうめて、使えなくしてしまったんです。
4. イサクさんはガッカリしましたが、気をとりなおして別の場所に井戸を掘りました。
5. ところが今度は悪い羊飼いがやってきて、その井戸を奪ってしまったんです。イサクさんが一生懸命に掘った井戸を、横取りしてしまったんです。羊まで悪い顔をしていますね。
6. イサクさんは、本当にガッカリしました。でも、今度も気をとりなおして、また別の井戸を掘りました。
7. ところがところが、別の人がやってきて、またまたこの井戸を横取りしてしまったんです！さあ、イサクさんはどうしたと思う？三つの答えが出ますよ、正しいのはどれ？
8. ①「戦った」怒りの鉄拳をおみまいしてやった。
9. ②「歌った」悲しみのあまり思わず歌ってしまった。「イサクは井戸を掘る～へいへいほ～♪」
10. ③「また井戸を掘った」悲しいけど神様はそれでも祝福してくださると信じて井戸を掘った
11. ①「戦った」、②「歌った」、③「井戸を掘った」、さてどれでしょう？
12. はい、正解は③です。こんなにつらい目にあわされても黙って井戸を掘るなんて、イサクさんはよっぽどの弱虫だったのかな？？
13. そうではありません。イサクさんは、どんなにつらいことがあっても、神様を信じて生きていました。ガッカリするようなこと、悲しいこと、我慢できないようなことが何度もありましたけど、神様を信じて、神様にお任せして歩んだんですね。
13. そんなイサクさんのことを、神様はとっても喜ばれました。そして、祝福をもっともとお与えになったのでした。その神様のおことばを、読んでみましょう。

「わたしはおまえと共にいておまえを祝福する」創世記 26:24

神様をいつも見上げて生きていって、ホントにステキなことですね。 おしまい。